



へき地・小規模校教育ストーリーミングビデオ

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2010-03-21 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://hokkyodai.repo.nii.ac.jp/records/9895

へき地・小規模校教育 Streaming Video

北教大内部専用のため外部の方はアクセスできません。

画像をクリックするとビデオの再生がはじまります。

	<p>・複式学級における学習指導～高学年 その2～ 算数 (30分)</p> <p>幕別町立駒島小学校(複式3学級)、高学年(5年生1名/6年生3名)、算数の学年別指導の授業で、単元は、5年「小数のかけ算」/6年「分数のかけ算」です。5年生が1人学年なので、授業者は「課題解決」の段階でもう一人の児童役になって、異なる考えと交流できるようにしています。6年生は、「課題追究(自力解決)」はもとより、「課題解決(交流)」を自主的に進めるまでに成長しています。平成19年7月撮影</p>
	<p>・複式学級における学習指導～低学年 その2～ 算数 (37分)</p> <p>今金町立種川小学校(完全複式3学級)、低学年(1年生4名/2年生3名)算数の学年別指導の授業です。両学年とも教材は図形で、1年生の「かたちあそび」は積み木などで「まる/さんかく」を、2年生の「形に名前をつけよう」は、辺に着目して「三角形/四角形」の定義を理解し、複式学級の特徴を活かした「ふり返し」を行っています。低学年の複式学級のわたり・ずらしの難しさと先生の工夫がよく表れています。平成18年11月撮影</p>
	<p>・小さな学校の卒業式～思い出を胸に～ (55分)</p> <p>今金町立種川小学校の卒業生は2人。校長先生は、卒業する2人と在校生たち一人ひとりが「あの日、あの時」に紡いだ思い出をお話いただきました。小さな学校には、心に残る思い出がぎっしり詰まっています。平成19年3月撮影</p>
	<p>・複式学級における学習指導～中学年 その1～ 国語 (31分)</p> <p>岩見沢市立メープル小学校(完全複式3学級)、中学年国語の学年別指導の授業です。机の配置は、背中合わせです。間接指導において「一人タイム/みんなタイム」を設け、自ら解決する力、友だちと交流して解決する力をつけています。また、複式学級の特徴を活かした「ふり返し」は、他学年に今日の学習内容を伝えることによって豊かな表現力を身につけることをめざしています。平成18年9月撮影</p>
	<p>・へき地教育実習の記録～実習生の日々～ (31分)</p> <p>今金町立種川小学校における、へき地・小規模校教育実習を密着取材しました。対面式～観察参加と教壇実習～国際交流の集い～水泳教室～模擬授業～特設授業～離任式まで、実習生たちの汗と笑顔、そして涙の物語です。平成18年8月撮影</p>
	<p>・特色GPワークショップ2007～小さな学校、大きな感動第3部 和歌山大学教育学部のへき地教育実習～ (63分)</p> <p>平成19年3月3日、学生ワークショップにおいて、和歌山大学教育学部の豊田充崇先生(附属教育実践総合センター助教授)から、同学部のへき地複式教育実習について報告していただきました。同学部では、平成14年度からへき地複式教育実習に取り組んでいます。於 岩見沢校</p>
	<p>・特色GPワークショップ2007～小さな学校、大きな感動第2部 実習校の報告と意見交流～ (90分)</p> <p>平成19年3月3日、学生ワークショップを開催し、へき地教育実習での体験と学びを交流しました。受入れ側からの報告は、士別市立中士別小学校の宮下敏校長先生です。於 岩見沢校</p>
	<p>・特色GPワークショップ2007～小さな学校、大きな感動第1部 実習生の報告～ (96分)</p> <p>平成19年3月3日、学生ワークショップを開催し、へき地教育実習での体験と学びを交流しました。報告は、札幌校4人、旭川校3人、釧路校5人、岩見沢校2人の実習生です。於 岩見沢校</p>
	<p>・へき地校の子どもたち～鼓笛隊・相撲・計算塾～ (26分)</p> <p>先輩が後輩を指導する鼓笛隊の練習、まわしを着けた相撲の稽古、雄叫びのこだまする計算塾、目一杯体を使って学ぶ頓別小学校の子どもたちです。平成18年6月撮影</p>

	<p>・複式学級における学習指導～高学年 その1～ 算数 (26分)</p> <p>浜頓別町立頓別小学校(完全複式3学級)の、高学年学級における算数の授業です。机の配置は、黒板に向かって並列しています。平成18年6月撮影</p>
	<p>・へき地教育実習～研究授業～ (23分)</p> <p>標茶町立沼幌(ぬまほろ)小学校における、へき地教育実習のようすです。沼幌小学校は完全複式の3学級で、低学年の国語と、高学年の算数の研究授業を行いました。机の配置は、背中合わせにしています。平成17年11月撮影</p>
	<p>・複式学級における学習指導～低学年 その1～ (26分)</p> <p>今金町立種川小学校(完全複式3学級)の、低学年学級における算数の授業です。机の配置は、黒板に向かって並列しています。平成18年2月撮影</p>
	<p>・へき地校の子どもたち～冬を楽しむ～ (35分)</p> <p>今金町立種川小学校の子どもたちは、冬でも元気いっぱい。低学年は、お楽しみ会でチョコパフェを作りました。スキー場は校舎の裏山、歩いて5分、見事なすべりを見せてくれました。下の句かるた(木札の百人一首)の練習も熱気に満ちあふれ、全道大会では大活躍しました。平成18年2月21・22日撮影</p>
	<p>・さいごの卒業式・修了式～敏音知小学校～ (66分)</p> <p>中頓別町立敏音知小学校は、平成18年3月をもって閉校し、在校生は、中頓別小学校へ通学することになりました。さいごの卒業式・修了式には、実習生たちも参列しました。平成18年3月22日撮影</p>
	<p>・特色GPワークショップ2006 ～小さな学校、大きな感動～ 午前の報告 (102分)</p> <p>学生ワークショップ「小さな学校、大きな感動」を開催し、へき地教育実習での体験と学びを交流しました。報告者は、札幌校4年後藤さん、釧路校3年早弓さん・加賀さん、岩見沢校の棚山さん・峯田さん・渡邊さんです。平成18年3月6日：於 岩見沢校</p>
	<p>・特色GPワークショップ2006 ～小さな学校、大きな感動～ 午後の報告 (70分)</p> <p>学生ワークショップ「小さな学校、大きな感動」を開催し、へき地教育実習での体験と学びを交流しました。受入れ側からの報告は、歌登町教育委員会の渡部恒久さんと、厚真町立軽舞小学校長の荒木玲子先生にお願いしました。平成18年3月6日：於 岩見沢校</p>
	<p>・へき地教育実習の記録 ～ピンネ、大好き!～ (7分)</p> <p>中頓別町立敏音知(びんねしり)小学校は、平成10年から17年まで、へき地教育実習の学生を受入れましたが、18年3月をもって閉校しました。実習生が撮ったビデオテープから、8年間の軌跡をまとめました。</p>
	<p>・へき地教育実習 ～「たぎテレ情報局」発～ (17分)</p> <p>「たぎテレ」は、旧大滝村(平成18年3月伊達市と合併)にあるケーブルテレビ局です。大滝小学校におけるへき地教育実習のようすを、密着取材してくださいました。感謝! 平成17年8月30日放映。</p>